星空観測

概　　要		星座早見盤を活用して季節の代表的な星座を探させ、星座にまつわる神話や昔話に触れることを通して、星空への興味・関心を高めさせる。また、望遠鏡を使って月や惑星を観察させることもできる。
ねらいとして 考えられること		① 星空の観察を通して、自然に親しむとともに、天体への興味・関心を高めることができる。 ② 星座や星の特徴、天体の動きなどについて理解を深めることができる。 ③ 夜空の美しさを感じ取ることを通して、自然環境の大切さについて考えることができる。
対　　象		小学校低学年から
人　　数		50名程度
場　　所		海が見える駐車場、キャンプ場グラウンド等
時　　間		１時間～１時間３０分程度
指導員		自主活動
活動時期		通年
経　　費		なし
事前に準備確認するもの		懐中電灯　※必要に応じて双眼鏡等の貸し出し可能
引率者の役割	活動前	① 所員と活動の所要時間や指導内容について確認する。 ② 参加者にトイレを済ませるよう指示する。 ③ 活動開始５分前までに所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。 ④ 活動内容や注意事項について説明する。 ⑤ 参加者を活動場所へ移動させる。
	活動中	① 夜間は照明がなく、周囲が暗いため、絶対に走らないよう指導徹底する。 ② 参加者の活動状況を確認しながら、必要に応じて支援する。
	活動後	① 所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。 ② 貸出用具を回収する。 ③ 活動を振り返らせる。 ④ 望遠鏡やフィールドスコープは引率者が片付ける。
安全上の留意点		① 駐車場で活動する場合は、転落の危険があるため、柵に腰掛けさせない。 ② キャンプ場で活動する場合は、安全確保のため、海岸へ立ち入らせない。
その他		